

IT変更管理ソリューション

Tripwire



データ改ざん検知

外部からの不正アクセスによって 改ざんされたファイル名を検知・通知！

●データの改ざんを検知可能

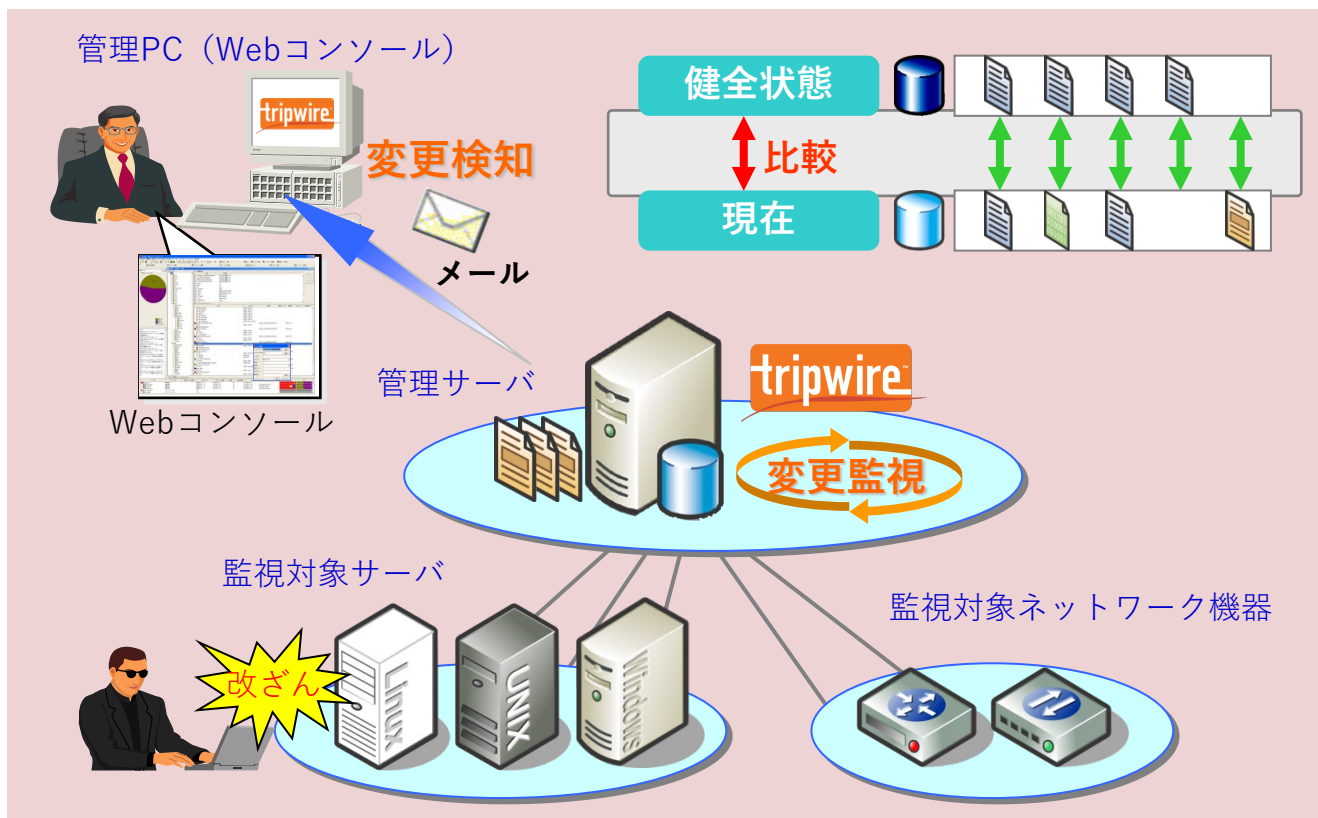
サーバやネットワーク機器に格納されているファイルのあらゆる変更の発生を迅速に検知、「誰が、いつ、どのファイルを変更したのか」を通知することができます。

●不正プログラム有無の確認

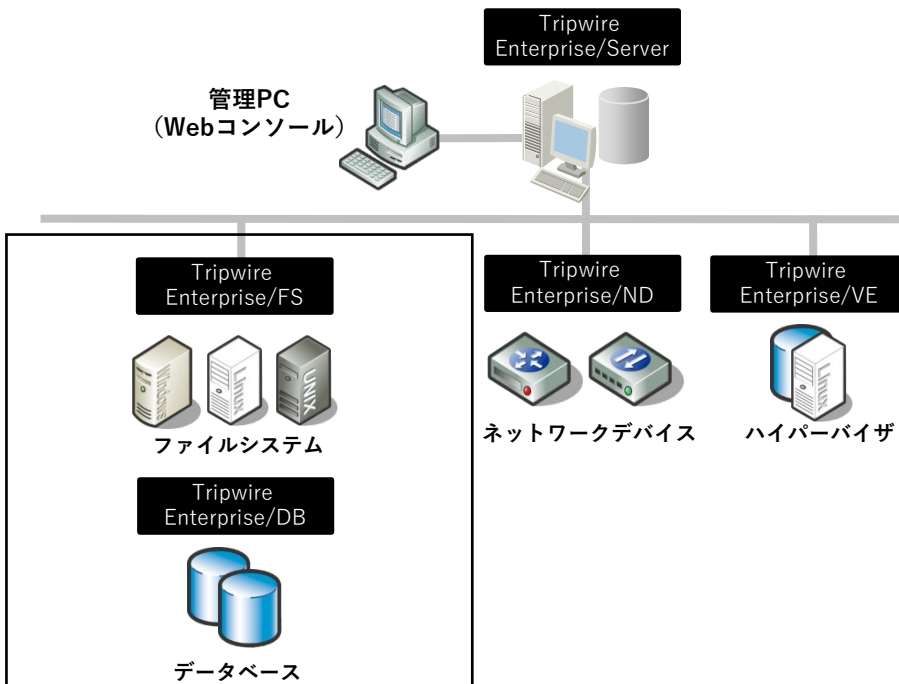
ウィルス・スパイウェア・キーロガー・ツールキットなど、システムの正常稼働には影響を与えず、発見されないよう密かに埋め込まれた不正プログラムも検出します。

●脆弱性検査

システムを脆弱にする設定の変更や、危険な情報共有プログラム等の追加を初期段階で発見することが可能です。



システム構成



◆サポートプラットフォーム

Tripwire Enterprise / Server

- Windows Server 2012, 2012 R2, 2016, 2019
- Red Hat Enterprise Linux 7.0~7.9, 8.0~8.5
- CentOS 8.4~8.5
- Oracle Linux RHCK 7.9, 8.0 - 8.5

Tripwire Enterprise / FS

- Windows 7, 8, 8.1, 10 (10.1909, 2004, 20H2), 11
- Windows Server 2012, 2012 R2, 2016, 2019 (2004, 20H2)
- Red Hat Enterprise Linux 7.0~7.9, 8.0~8.5
- CentOS 7.0~7.9, 8.0~8.5
- Oracle Linux RHCK 7.2 - 7.9, 8.0 - 8.5
- Oracle Solaris 11~11.4
- HP-UX 11i v3 Update 7-9
- IBM AIX 7.1, 7.2
- Mac OS X (10.8.2~10.8.5)
- Amazon Linux 2015.09 (4.1.10-17.31), (4.1.13-19.31), (4.1.17-22.30)

Tripwire Enterprise / DB

- Oracle 11g R2, 12c, 12c R2, 18c, 19c
- Oracle RAC 11g R2
- SQL Server 2008 (SP1~SP4), 2008 R2 (SP1~SP3)
- SQL Server 2012 (SP1~SP3), 2014, 2016, 2017, 2019
- DB2 9.7, 10.1, 10.5, 11.1
- PostgreSQL 9.2~9.6

Tripwire Enterprise / DS

- Windows Active Directory 等
- (サポートされるディレクトリサービス製品については、別途お問い合わせください。)

Tripwire Enterprise / ND

- Cisco, Nokia, Juniper 等
- ルータ、スイッチ、ロードバランサー、ファイアウォール Universal Device Kit
- (サポートされていないデバイスも監視可)

Tripwire Enterprise / VE

- VMware ESXi 5.0, 5.1, 5.1 u1, 5.5, 6.0, 6.5, 6.7, 7.0
- VMware vSphere 5.0, 5.1, 5.1 u1, 5.5, 6.0, 6.5, 6.7, 7.0
- Red Hat Enterprise Virtualization Guest 6.0 2.6.32-71
- Red Hat Enterprise Virtualization Guest 6.1 6.2.6.3
- Red Hat Enterprise Virtualization Guest 6.4 2.6.32-358
- Red Hat Enterprise Virtualization Guest 6.5 2.6.32-431

- ※ Tripwire Enterpriseをご利用の際は、Tripwire Enterprise/Serverが必要です。Tripwire Enterprise/Serverだけの単体購入はできません。必ず最低1つのTripwire Enterprise/FSの購入が必要です。
- ※ 複数のOSを搭載したPCにおいてはOSの数量と同じ数のライセンスが必要です。
- ※ Tripwire Enterprise/FS・NDには前提ソフトウェアとしてTripwire Enterprise/Serverが必要です。
- ※ Tripwire Enterprise/DBには前提ソフトウェアとしてTripwire Enterprise/FSが必要です。
- ※ Tripwire Enterprise/VMWare ESXは、ESXサーバ毎に1ライセンス必要となります。

ソフトウェア価格

品名	標準価格 (税抜) ※
Tripwire Enterprise Console (サーバー) (per instance)	¥1,528,900
Tripwire Enterprise for File Systems (1-25エージェント)	¥196,900
Tripwire Enterprise for File Systems (26-50エージェント)	¥182,400
Tripwire for Databases (1-25エージェント)	¥65,800
Tripwire Enterprise for Network Devices (1-25エージェント)	¥39,500
Tripwire Enterprise for VMWare ESX (1-25エージェント)	¥196,900

※ ソフトウェア標準価格には、初年度のサポート&メンテナンス費用は含まれておりません。

※ 価格表の表示価格は「総額表示義務に関する消費税法の特例」に基づき、すべて消費税抜きの価格となっております。別途消費税を申し受けます。

サポート&メンテナンス価格

品名	標準価格 (税抜) ※
Tripwire Enterprise Console (サーバー) サポート	¥321,100/年
Tripwire Enterprise for File Systems (1-25エージェント) サポート	¥41,400/年
Tripwire Enterprise for File Systems (26-50エージェント) サポート	¥38,300/年
Tripwire for Databases (1-25エージェント) サポート	¥13,900/年
Tripwire Enterprise for Network Devices (1-25エージェント) サポート	¥8,300/年
Tripwire Enterprise for VMWare ESX (1-25エージェント) サポート	¥41,400/年

ソリューションサービスメニュー

フェーズ	サービス商品	サービス内容
コンサルティング	提案支援サービス	製品の紹介、提案書作成支援、デモ実施を行います。導入を検討しているお客様への提案支援を行います。
	要件整理支援サービス	製品適用に関する現行環境構成確認、要件定義書作成、スケジュール確定などの導入要件整理を行います。
インテグレーション (基本設計)	設計支援サービス	ご要件に沿った基本設計・運用設計を行います。
	導入支援サービス	Tripwireインストール、設計支援サービスに基づいた詳細設計、環境設定、テストを実施します。
インテグレーション (詳細設計・構築)	インストレーションサービス	Tripwireインストール、弊社規定の設定シートに従った簡易設定、製品の動作確認までを行います。
	操作教育サービス	Tripwireに関する運用・保守の操作教育の支援を行います。
マネージメント (保守・運用)	ルール変更支援サービス	本番稼働後の変更検知箇所の変更、追加、削除等の環境再設定の支援を行います。

- 「Tripwire」は、Tripwire, Inc.の登録商標です。
- その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の登録商標または商標です。

商品・サービスに関するお問い合わせ・ご相談受付

Webによる受付

www.hitachi-solutions-create.co.jp/inq.html

お問い合わせページより、商品・サービスをお選びください。

メールによる受付

hsc-contact@mlc.hitachi-solutions.com

* ご相談・ご依頼いただいた内容は回答などのため、当社の関連会社（日立ソリューションズグループ会社）および株式会社日立製作所に提供（共同利用も含む）することがあります。最新情報は、当社ホームページをご確認ください。

HSC202206

- * 製品仕様は、改良のため予告なく変更する場合がございます。
- * 最新情報は、当社ホームページをご確認ください。
- * 本カタログに記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
- * 本カタログの内容は、2022年6月現在のものです。

株式会社 日立ソリューションズ・クリエイト
www.hitachi-solutions-create.co.jp/